

地方創生☆政策アイデアコンテスト2016

宇土市のジゾート開発 (地蔵宇土)

熊本県立大学総合管理学部3年
澤田宗成・丸目梨七・岡本菜那・小川桃佳
田尻陽子・平井文浩



がんばるけん!

くまもとけん!

宇土市役所 企画課

※地震で4階部分が損傷した宇土市役所本庁舎

宇土市の現状

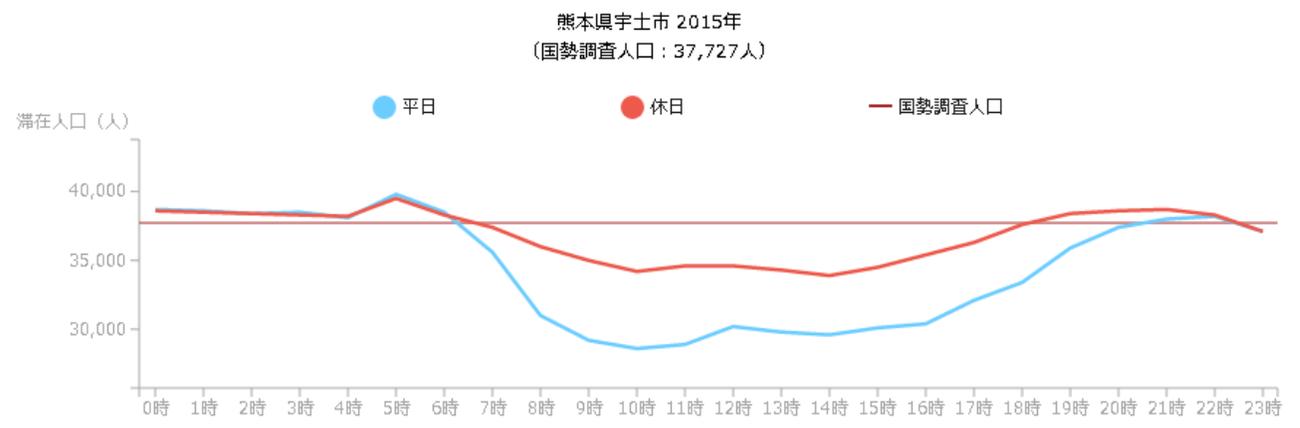


住みよさランキング2015において
熊本県内 第2位、九州・沖縄ブロック 第7位

有明海をはじめ、豊かな自然環境に囲まれていながらも政令指定都市の熊本市に隣接し、交通アクセスも充実した**大変住みよいまち**である。

「滞在人口時間別推移」を見ると、朝の出勤時から減少し終業時に回復することから、熊本市などの近隣都市のベッドタウンと化していることが予想される。

滞在人口時間別推移



【出典】
株式会社Agoop「流動人口データ」

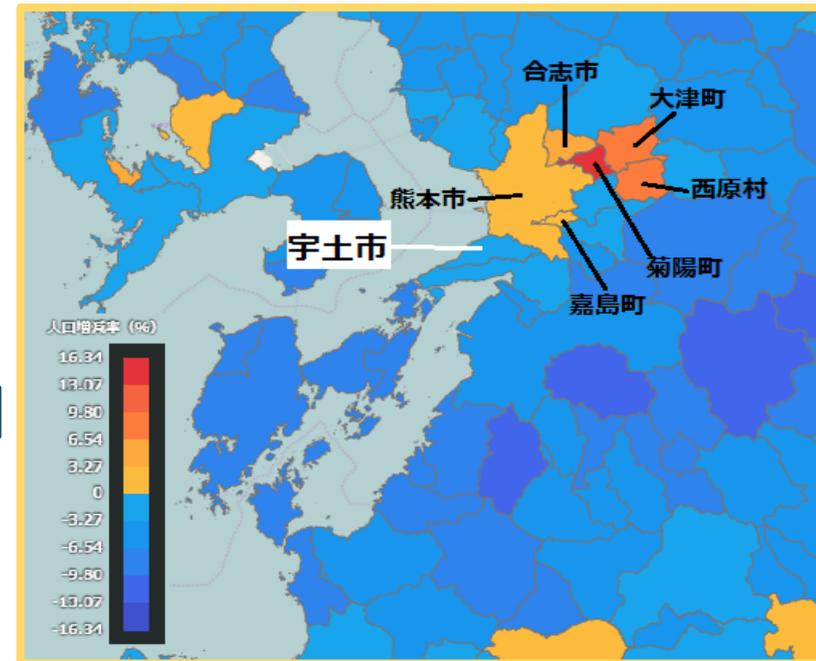
※「住みよさランキング2015」（東洋経済都市データパック編集）
公的統計をもとに、それぞれの市が持つ“都市力”を、「安心度」、「利用度」、「快適度」、「裕福度」、「住居水準充実度」の5つの観点に分類し、採用14指標について、それぞれ平均値を50とする偏差値を算出、その単純平均を総合評価としてランキングしたもの。

しかし、さらにRESASを見てみると・・・

宇土市の現状

熊本市から熊本電鉄が延びる**合志市**、JR豊肥線が延びる**菊陽町**や**大津町**など熊本市から北東部は人口増加傾向。

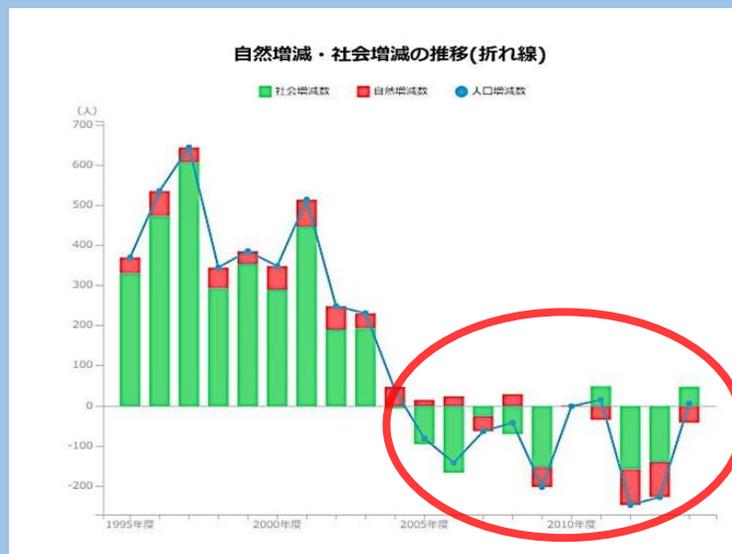
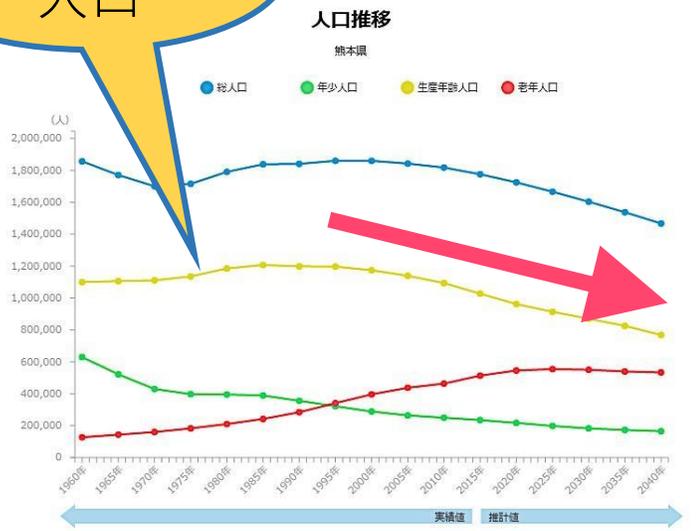
しかし、熊本市に隣接し、熊本市の北東部の自治体と同様、
鉄道（JR三角線）が延びているにもかかわらず、
宇土市は人口減少傾向を示す。



RESAS人口増減（2010年国勢調査時点）

人口推計をみると・・・

生産年齢人口



**老年人口以外は
近年減少傾向であり、
社会増減も減少傾向
である。**

宇土市の現状分析と目標

現状の分析

人が宇土市を往来していないわけではない。
宇土市周辺は観光資源が豊富で宇土市はその通り道になっている。
⇒通り道だけで、足を止めてもらえていない。

認知不足の解消がまず必要

JR九州 三角線・鹿児島本線
JR九州「A列車で行こう」が
宇土市を通過しているのに…。

目標

子育て世代に支持される街にする！

(宇土市企画課)

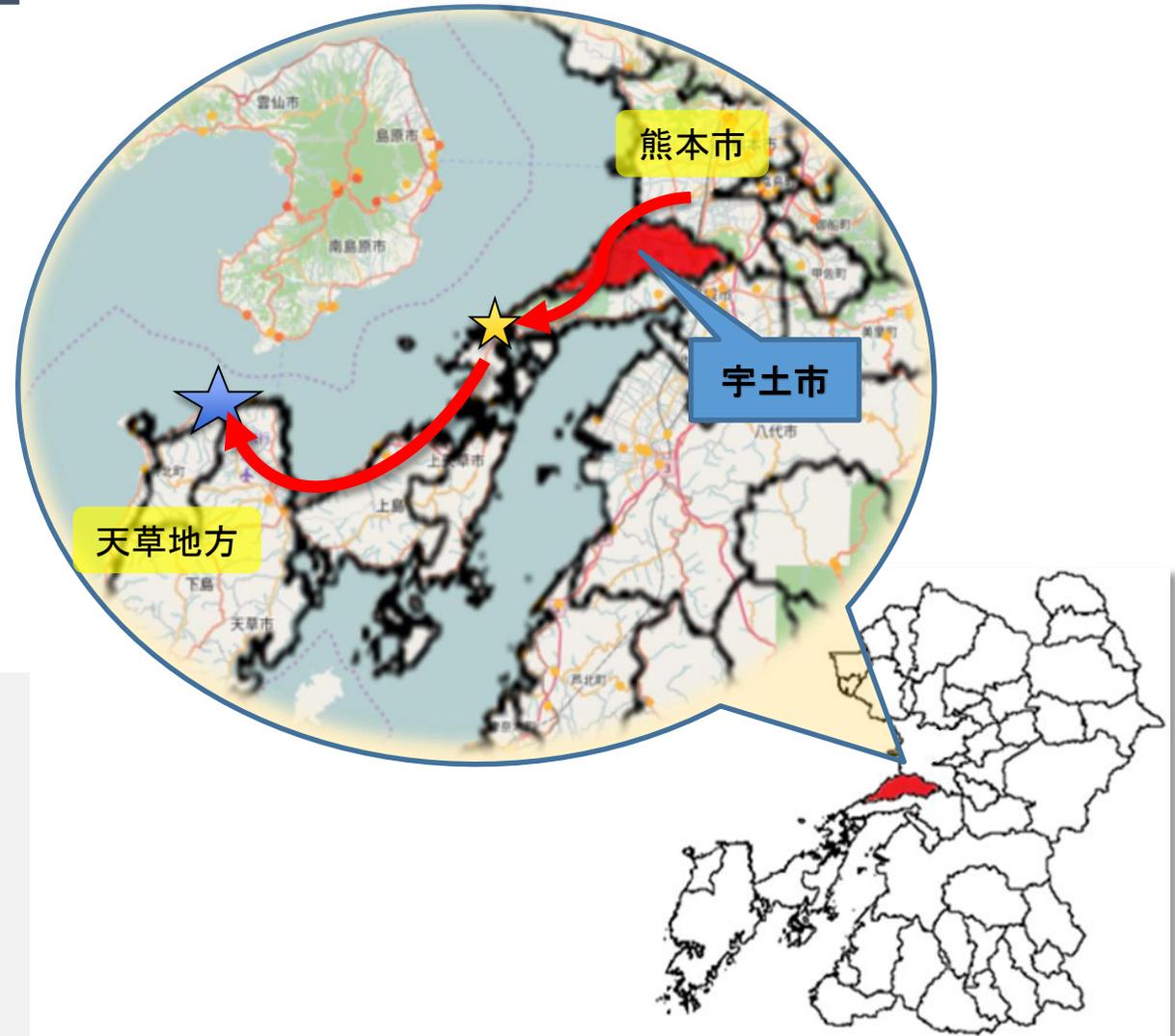
(子育て世代(若者)の定住で人口増加を目指す！)



宇城市：世界遺産の三角西港



天草市：イルカウォッチング



課題

①足止め

若者が宇土市で足をとめる、あるいは宇土市を目的地に選ぶ、実現可能な「何か」が必要。

②PR・定住促進

若者や子育て世代に「住んでみたい」と思わせる、さらなる施策が必要。

③財源確保

実際に①②を実現するため、予算をどう捻出するのか具体的に考えることが必要。

提案

- ①12月のイルミネーションの実施
- ②ジゾート（地蔵宇土）開発
- ③財源としての「ふるさと納税」

課題①（足止め）への対応

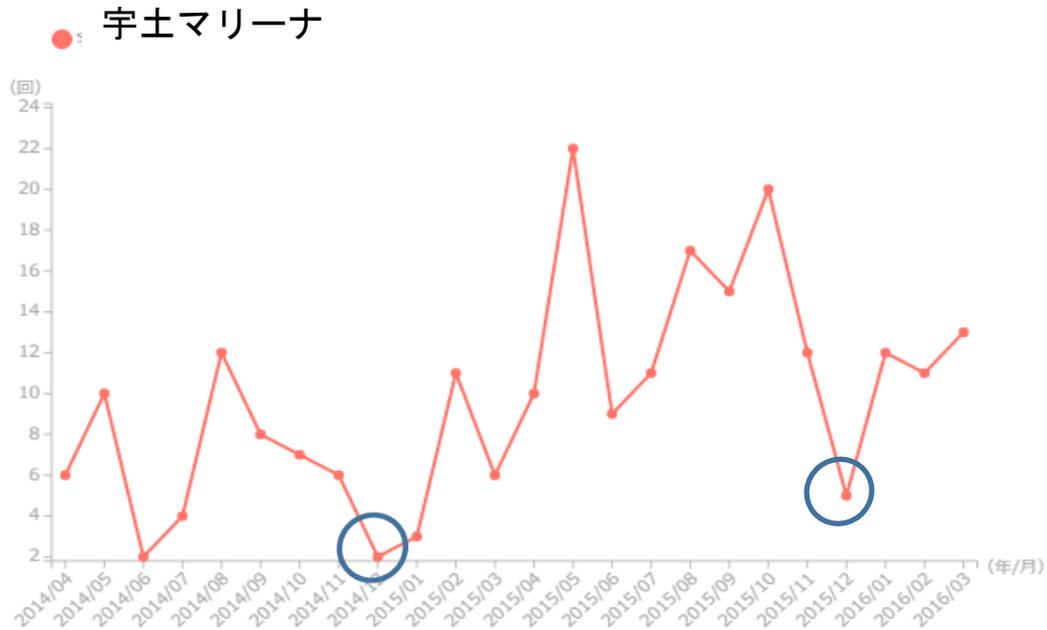
宇土市は12月の落ち込みが課題である。

目的地検索ランキングの推移

表示年月：2014年4月～2016年3月（休日）

指定地域：熊本県宇土市

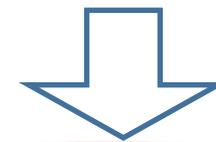
交通手段：自動車



①客足を伸ばすには、冬のイベントを実施してみたらよいのではないか？

②震災後に県外からの観光客数が減っているので、県内を盛り上げたい。

12月のイベントとして熊本で定番なのは再春館製薬所のイルミネーションである。



宇土市にもイルミネーションの導入を提案する

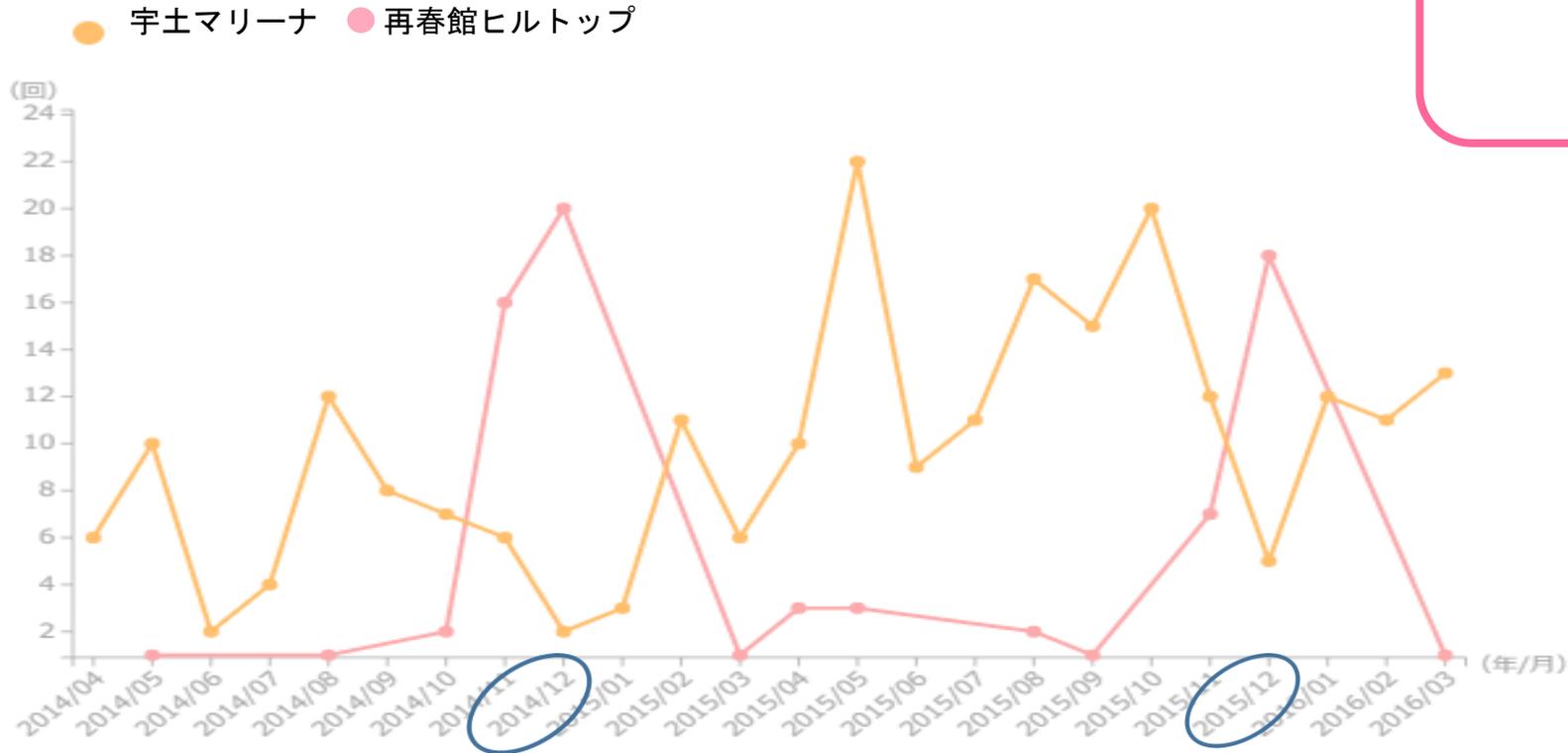
※宇土マリーナは宇土市の目的地検索ランキングで1位のランドマーク

目的地検索ランキングの推移

表示年月：2014年4月～2016年3月（休日）

指定地域：熊本県宇土市、熊本県益城町

交通手段：自動車



宇土市の客足が落ちる12月に、
再春館製薬所は
客足を伸ばしている!?

宇土市も、イルミネーションスポットの導入を起爆剤として
観光客を呼び込み、宇土市の本来の街の良さを広報しようではないか。
導入効果や見込みを分析するとともに費用も考慮した実現性のある提案をする。

目的地分析(12月)

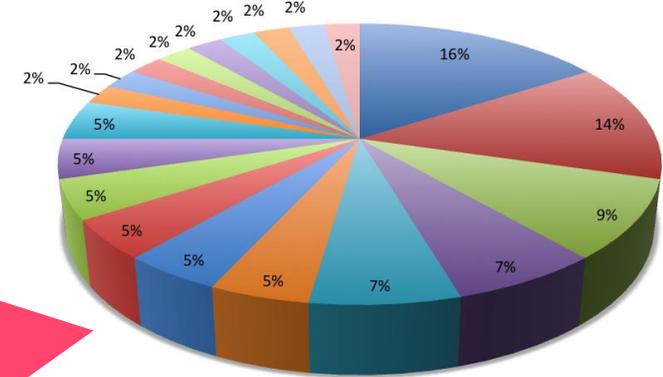
再春館製薬所イルミネーション

再春館製薬所は、熊本県益城町にある。
益城町は熊本市の東に隣接し、
宇土市は熊本市の南に隣接している。

来場者数は33日間で
延べ**14万人**

再春館製薬所への出発地一覧

- 熊本県熊本市
- 熊本県益城町
- 福岡県久留米市
- 熊本県荒尾市
- 福岡県北九州市
- 熊本県美里町
- 熊本県阿蘇市
- 佐賀県鳥栖市
- 福岡県筑紫野市
- 福岡県福岡市
- 鹿児島県出水市
- 宮崎県宮崎市
- 宮崎県日向市
- 大分県中津市
- 大分県別府市
- 熊本県芦北町
- 熊本県南阿蘇村
- 熊本県菊陽町
- 熊本県菊池市
- 熊本県合志市



再春館製薬所に関心を持つ方は、
県内だけでなく県外にもいる。
→**県外からの集客が見込める**

実は・・・再春館製薬所のイルミネーションは
2015年に終了した。→イルミネーションロスの発生

チャンス!!!

行き場を失った人々も含めてイルミネーションの
実施で宇土市に呼び込みたい!!!

他のイルミネーションでも客足を増やす効果があるのだろうか??

別の事例を検討してみた

江ノ島でイルミネーション（湘南の宝石）を導入したら
12月の藤沢市の客足が伸びたらしい。



イルミネーションを導入したことによる効果について
統計的な分析を行った。

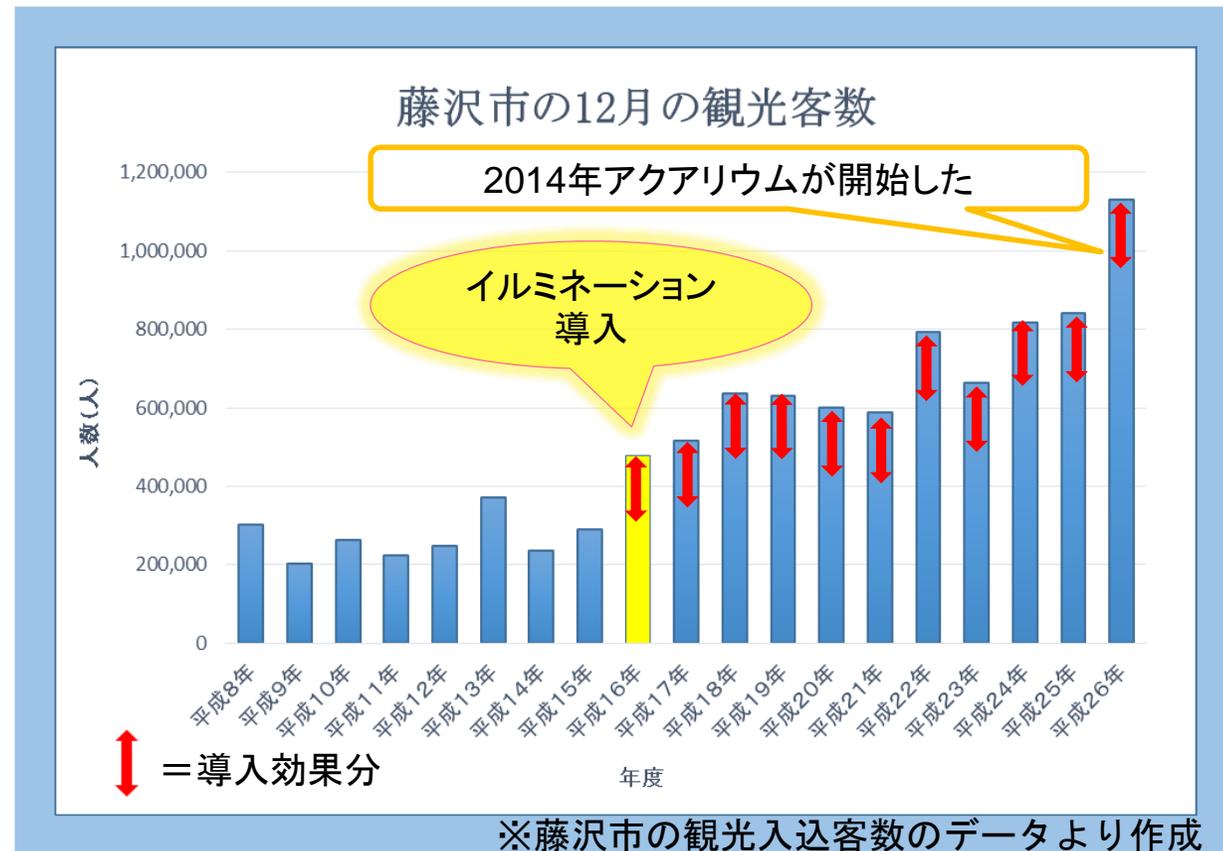
分析の結果

藤沢市の12月の観光入込客数に影響している要因



- ・イルミネーション（湘南の宝石）
- ・新江ノ島水族館アクアリウム

イルミネーション導入により
藤沢市では12月の観光入込客数は
約18万2千人 増加している！



独立変数	偏回帰係数
(intercept)	7818
(湘南の宝石)イルミ	182766 *
アクアリウム	281139 ***
有形文化財	16144
関東三大イルミ	147003
映画・ドラマ放映	106050
テラスイルミ	-31692
公園イルミ	-14340

R²:0.6405 Adj-R²:0.3889 *はp≤0.1、**はp≤0.05、***はp≤0.01

課題②（PR・定住促進）への対応

宇土市には、唯一7万人が集まる**地蔵まつり**がある。

宇土市役所

子育て世代に
支持される
街にしたい！

宇土市の目標と、今ある
地域資源のコンセプトが一致！

地蔵

子供を守る神

粟嶋神社

女性の病治療や安産祈願

地蔵まつり

子供を守るために
地蔵を祀る



日本最古の小さな
鳥居がある



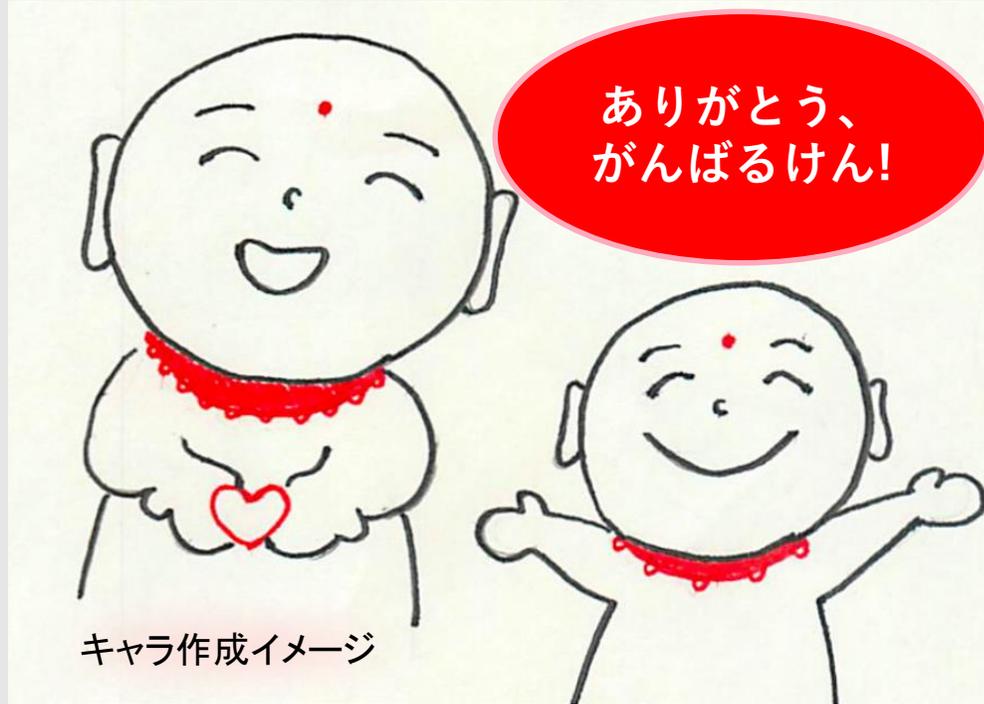
↑ えんぴつをモチーフにした
合格祈願の鳥居



↑ こちらは、心身の病気平癒・
子授け・安産・良縁・厄除け・
災難除け・所業繁栄などに靈験
あらたかな鳥居

“地蔵”という**地域資源**を活用して魅力を発信しよう！

ジゾート開発（PR編）



大規模リゾート開発とはまた違った、
宇土市の地域資源を活かした魅力発信、
子育て世代にやさしい街づくりを、
我々は地蔵宇土（ジゾート）開発と命名

①新イメージキャラクターを作成

宇土市の新イメージキャラクターとして
可愛い地蔵マスコットを作成する。
また、イメージキャラクターの地蔵グッズを
ふるさと納税の返礼品とセットで送る。
短期間限定で震災復興感謝のメッセージも添える。

②商店街とコラボレーション

市内の至る所に地蔵を配置し、
一緒に写真を撮ると市内の
お店のクーポンと交換できる
キャンペーンを行う。
日本夕陽百選にも選ばれた
御輿来海岸にも置き、今はあまり知られていない
ので、足を運んでもらうきっかけにする。



③粟嶋神社×地蔵×SNS

神社にTwitter、Facebook、Instagramを
モチーフにしたフレームパネルを製作。
地蔵キャラと一緒に写真を撮ってもらう。

④よだれかけマラソン

お地蔵さんのように、首によだれかけ（布）を
つけることを条件にしたマラソンの開催

ジゾート開発（定住促進編）

①地域全体で子どもたちを見守る、地蔵ネットワーク

宇土市に住む高齢者や保護者のボランティアによる交通安全パトロールを実施。
→「子どもを守る地蔵」と「地域で子どもの安全を守る」をかけている。

②熊本市などへ通勤・通学する人々への交通費補助

宇土市外に通勤・通学する宇土市民に、通勤・通学費の補助として、電車やバスの定期券の割引を行う。定期券内の距離に応じて、割引額は異なる。

③子どもたちの無病息災、おこづかい制度

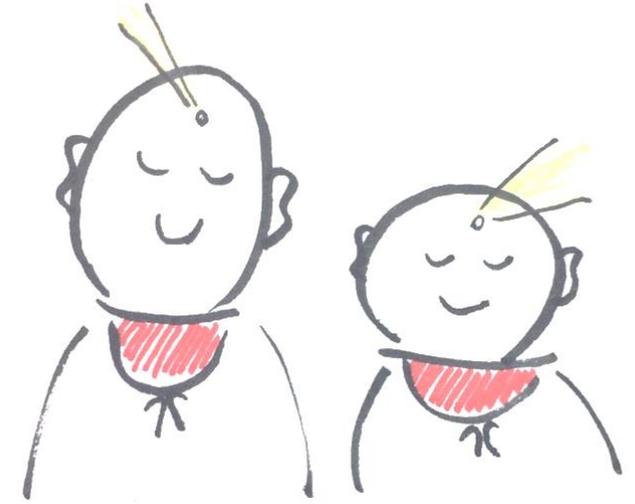
1年間、病気治療等で病院にかからなかった6歳から18歳以下の子どもたちを対象に、おこづかいをあげる制度を設ける。
粟嶋神社で配布を行い、同時に粟嶋神社の参拝者増加と知名度向上も狙う。

④医療費のワンコイン化（一律500円）

3歳から15歳までの通院医療費を一律500円に設定する。ワンコインで気軽に通院が可能になるため、子育て世代の不安の減少につながると考える。
（神戸市を例に）

⑤地蔵防犯カメラ

お地蔵さんの白毫（ひたい）に防犯カメラを仕掛け、実際に「地蔵が地域を見守る」を実現させる。地域に地蔵が増えることで、地域住民にとっても**宇土＝地蔵**が身近になる。



白毫にカメラを埋め込む。
子どもを見守る
地蔵防犯カメラ

③イルミネーションとジゾート開発に対する財源確保

ふるさと納税

ふるさと納税とは、自分の選んだ自治体に寄附を行った場合、寄附金額のうち2,000円を超える部分について所得税と住民税から原則として全額が控除される制度。（総務省）

寄附した特典

- ・税金の一部が控除される
- ・寄附金の使い道を指定して地域を応援できる
- ・寄附した地域から返礼品が届く



宇土市では

宇土市の2015年
現在の返礼品

“宇土市のカレンダー”、“ロールケーキ”、“デコポン・メロン”、“お土産品”のみ。（最近はやや増えつつあるよう）

これらの返礼品で集まった2015年の**宇土市への寄附金額は約478万円**である。だが、人口規模が同じような自治体でも、宇土市よりかなり寄附金が集まっているところがある！

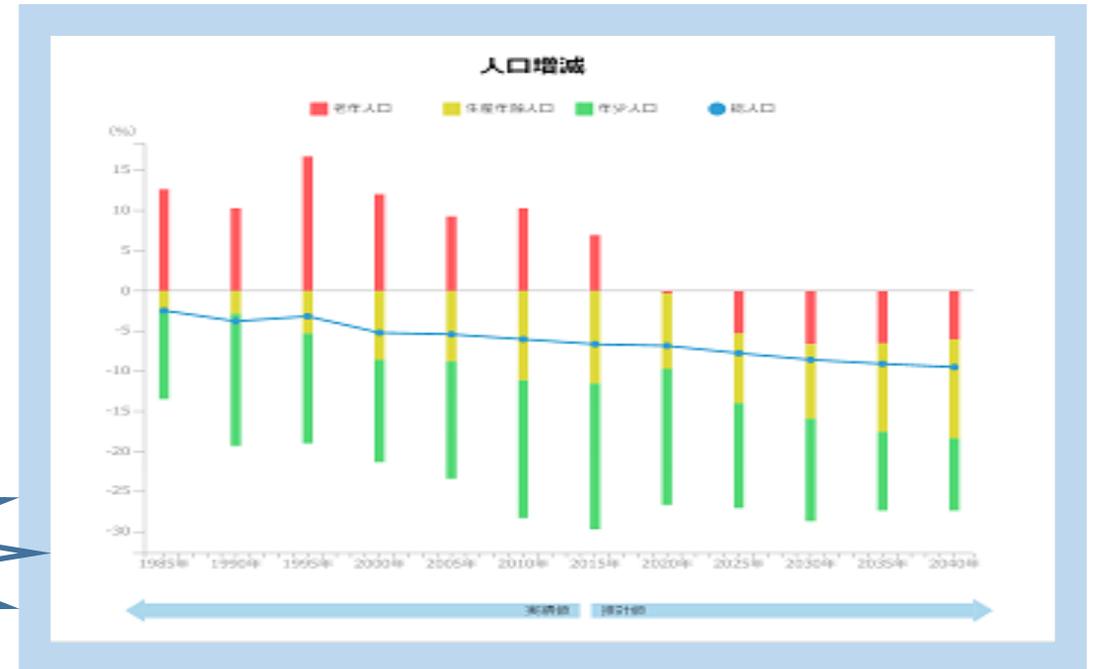
岡山県備前市の一例

備前市の人口は宇土市（37,026人）と大差のない35,179人。人口は減少傾向で、5年後からは老年人口さえも減少することが推測されている。

※人口は「国勢調査2015」より

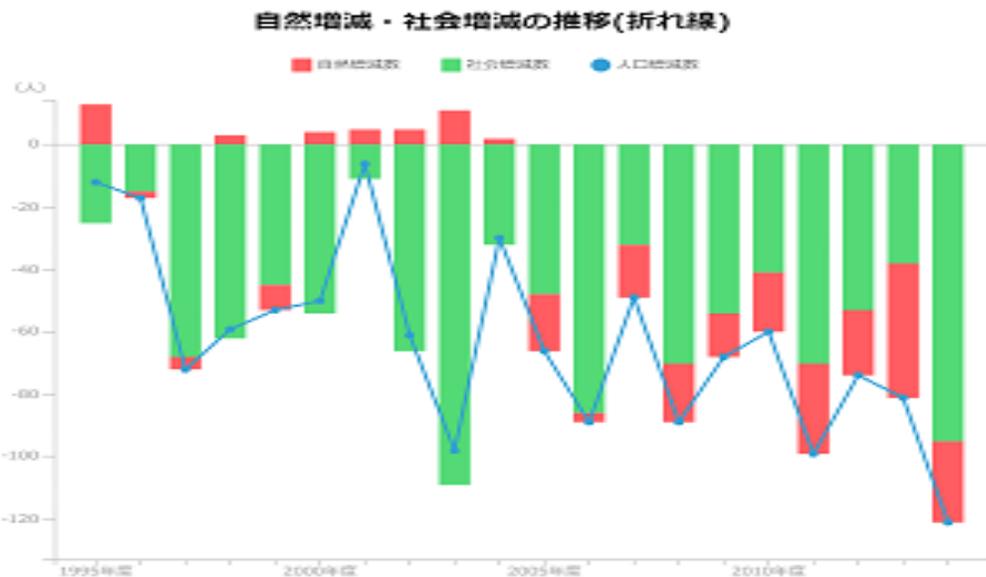
だが、2014年の
約3,000万円から

2015年には、
約27億円に！！



ふるさと納税の持つ可能性は大きい！

2つ目の事例：佐賀県玄海町



玄海町の人口は**5,904人**で宇土市よりもはるかに少なく、近年は社会増減・自然増減ともに減少傾向である。

しかし、2015年の寄附金額は**約12億円**集まっている！（個人からの寄附金額のみ）

※平成28年度ふるさと納税に関する現況調査による

これって、返礼品がいいから？

では、どんな返礼品が選ばれているのだろうか？
分析を行った。

分析方法

①まず、返礼品を品目別に分類する。

②宇土市の人口が約3万7千人なので、4万人以下の自治体を対象にする。



どの品目が寄附金額の多寡に影響しているのかを分析を行う。

※寄附金額は総務省ふるさと納税のポータルサイトより

品目識別

- ・牛肉 ・鶏肉 ・豚肉 ・その他（馬肉、鹿肉） ・肉加工品（ハンバーグ、ハムなど） ・米
- ・酒（ワインも含む） ・魚介（生魚、甲殻類） ・魚介加工（干物、明太子） ・果実（生）
- ・お菓子 ・工芸品（工芸品の分類にあるもの） ・生野菜 ・野菜加工品（漬物）
- ・果実加工（ジャム）

分析の結果と活用提案

ふるさと納税
(4万人以下の市町村) の
寄附金額の多寡に
影響している品目

鶏肉(生) (+6億2,000万円の効果)
酒類 (+9,800万円の効果)
野菜 (+9,900万円の効果)

私たちが宇土市への提案

- ・ 熊本県の地鶏(天草大王)を品目に追加
- ・ 宇土市の特産物であるネーブル(柑橘類でオレンジの一種)を使ったお酒を開発
- ・ 宇土特産のトマト(UTOMATO)を返礼品に追加

約8億1,700万円の
寄附金が見込める。

これらを追加して集まった寄附金を
ジゾート開発とイルミネーションに使おう！

経費見積

【再春館製薬所の場合】

消費電力の小さいLED（400万球・敷地面積30万㎡）で33日間延べ
約11万円〔九電工調べ〕

設備投資：約1,200万円〔再春館製薬所2010年の収支報告より〕

まとめ 再春館製薬所規模のイルミネーションの費用は、
約1,211万円だったので、クリアできそう。

まだまだ予算があるので、ジゾート開発の提案に活用する。
（医療費助成、地蔵設置費など）

地蔵宇土開発をきっかけに宇土市を知ってもらおう。

地蔵宇土で待っ取るよ～

